学校番号	312

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA１（教育芸術社）						
副教材等	プリント教材等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌う」「楽器を演奏する」「音楽をつくる」「音楽を聴く」の４つの分野を、
　年間を通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、試してみることが価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
楽曲の雰囲気と音楽の要素（音色、リズムなど）や背景などとの関わり、また、様々な特徴を持つ音楽について理解するとともに、自らの表現意図に基づいた音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
音や音楽に対して自分の意思をもって表現を創意工夫することや、音楽によって引き起こされた自己のイメージや感情を、音楽の要素や背景などと関わらせ、そのよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛する心情を育むとともに、様々な音楽に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

Ａ表現（歌唱、器楽、創作）

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	楽曲の雰囲気と音楽の要素（音色、リズムなど）や背景などとの関わり、また、様々な特徴を持つ音楽について理解している。【知識】 自らの表現意図に基づいた音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。【技能】	音や音楽に対して自分の意思をもって表現を創意工夫することや、音楽によって引き起こされた自己のイメージや感情を、音楽の要素や背景などと関わらせ、そのよさや美しさを自ら味わって聴くことができている。	主体的・協働的に表現活動に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの　観点を適切に配分し、評価します。			

B鑑賞

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	楽曲の雰囲気と音楽の要素（音色、リズムなど）や背景などとの関わり、また、様々な特徴を持つ音楽について理解している。 【知識】	音楽の要素同士を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対するよさや美しさを、根拠を持って聴くことができている。	主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージを持って表現を工夫しよう	【歌唱】 ・校歌 ・翼をください ・水平線	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解しているとともに、自らの表現意図に基づいて歌えている。 b:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて知覚・感受し、それを基に歌唱表現を創意工夫している。 c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱活動に取り組んでいる。	実技テスト 小テスト 演奏の聴取 観察	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	ワークシート 授業態度
	ギターを演奏してみよう	【器楽】 ギター(単旋律) ・スケール ・ちょうちょう ・喜びの歌	a:曲想とギターの音色との関わりを理解しているとともに、曲にふさわしい奏法や身体の使い方などを身に付けている。 b:曲想とギターの音色との関わりについて知覚・感受し、それを基に器楽表現を創意工夫している。 c:ギターの特性や奏法に関心を持ち、主体的・協働的にギターの演奏活動に取り組んでいる。	実技テスト 小テスト 演奏の聴取 観察	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	ワークシート 授業態度

	オリジナルのリズムを作ってみよう	【創作】 カップソング	a:紙コップによって奏でられる音型の特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解しているとともに、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくることができている。 b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。 c:紙コップによって奏でられる音楽に関心を持ち、主体的・協働的に創作活動に取り組んでいる。	ワークシート 観察	ワークシート 観察	ワークシート 授業態度
	音楽の要素とイメージをつなげよう	【鑑賞】 動物の謝肉祭	a:曲のタイトルと音色やリズム、速度との関わりについて理解している。 b:曲のタイトルと音色やリズム、速度との関わりについて知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えることができている。 c:曲のタイトルと音色やリズム、速度との関わりをふまえてその魅力を味わうことに関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞活動に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート 観察	演奏の聴取 ワークシート 観察	演奏の聴取 ワークシート 授業態度
2学期	作曲された背景を意識して歌おう	【歌唱】 Caro mio ben	a:イタリア語の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解しているとともに、イタリア語を適切に発音し、表現することができている。 b:歌詞と旋律、強弱の関わりについて知覚・感受し、それを基に歌唱表現を創意工夫することができている。 c:世界の音楽文化に触れることに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱活動に取り組んでいる。	実技テスト 小テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	ワークシート 授業態度

	キーボードを演奏してみよう	【器楽】 キーボード(単音、片手) ・小さな恋のうた	a:曲想とキーボードの音色との関わりを理解しているとともに、曲にふさわしい奏法を身に付けている。 b:曲想とキーボードの音色との関わりについて知覚・感受し、それを基に器楽表現を創意工夫している。 c: 曲想とキーボードの音色との関わりに関心を持ち、主体的・協働的にキーボードの演奏活動に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	ワークシート 授業態度
	言葉とリズムとの関わりを理解して創作しよう	【創作】 リズム創作	a:言葉とリズムとの関わりを理解しているとともに、自己のイメージに基づいて言葉を考え、それに対するリズムを付けることができている。 b:リズムの創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。 c:言葉とリズムとの関わりに関心を持ち、主体的・協働的にリズムの創作活動に取り組んでいる。	ワークシート 観察	ワークシート 観察	ワークシート 授業態度
	拍を感じながら曲を味わおう	【鑑賞】 拍節的リズム・非拍節的リズム	a:曲想や表現上の効果と拍との関わりについて理解している。 b:拍について知覚し、その働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや美しさを深く味わっている。 c:拍節的リズムと非拍節的リズムの違いをふまえてその魅力を味わうことに関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート 観察	演奏の聴取 ワークシート 観察	演奏の聴取 ワークシート 授業態度

3学期	作詞者の意図を意識して歌おう	【歌唱】 ハナミズキ	a:曲想と作詞者の意図との関わりについて理解しているとともに、自らの表現意図に基づいて歌えている。 b：曲想と作詞者の意図との関わりについて知覚・感受し、それを基に歌唱表現を創意工夫している。 c:曲想と作詞者の意図との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱活動に取り組んでいる。	実技テスト 小テスト 演奏の聴取 観察	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	ワークシート 授業態度
	箏を演奏してみよう	【器楽】 箏 ・さくらさくら	a:曲想と箏の音色や奏法との関わりについて理解しているとともに、身体の使い方を身に付けている。 b:曲想と箏の音色や奏法との関わりについて知覚・感受し、それを基に表現を創意工夫している。 c:曲想と箏の音色や奏法との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に箏の演奏活動に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	実技テスト ワークシート 演奏の聴取 観察	ワークシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度